

令和０８年度 第１回 麻布警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和０８年０６月２２日 午後０３時３０分～ 午後０５時１０分		
開催場所	麻布警察署 講堂	出席者	協議会委員 １０名 署長ほか ３名
内 容			
会議に先立ち、企画課係長、会計課長の出席について各委員から了承を得た。 [業務説明] - 組織運営の全体最適の実現に向けた取組について - 人的支援 - 業務支援 - 情勢への対応 - 管内情勢（令和８年１月から５月まで） - 特殊詐欺被害について - 特殊詐欺令和８年４月末までの認知件数状況（警視庁） - 特殊詐欺令和８年５月末までの認知件数状況（麻布署） - 交通人身事故件数 春の全国交通安全運動実施結果説明 - 犯罪被害認知件数 詐欺、非侵入窃盗、粗暴犯について増加傾向 [警察署の業務に関する意見等の聴取] - 署長から協議会への説明内容 麻布警察署の遺失物取扱状況について - 警視庁全体の拾得届及び遺失届の受理状況（令和６・７年） - 主な物品の処理状況 - 拾得物の処理状況 - 麻布警察署の拾得物、遺失物取扱状況（過去３年分） - 麻布警察署の傾向 - 拾得物 - ホテルや商業施設等の占有者が多い。 - スーツケース、ブランドのバックが多い。 １０万円以上の高額が多い。 - 遺失物 パスポートの届出が多い。 - 特異な拾得物 - 協議会からの意見要望等 - 遺失物オンライン申請に関して、外国人も使えるものなのか。また日本語以外に対応しているのか。 - 外国人旅行者が帰国後の遺失物の返還等はどのように対応しているのか。 - ビニール傘の拾得が大量とのことだが、実際に返還されないのであれば、保管する必要はないと思うが、返還率はどのくらいか。 [その他の意見要望等] なし			
その他	なし		

令和０７年度 第４回 麻布警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和０８年０３月１２日 午後０３時３０分～ 午後０４時５５分		
開催場所	麻布警察署 講堂	出席者	協議会委員 １０名 署長ほか ２名
内 容			
会議に先立ち、刑事組織犯罪対策課長の出席について各委員から了承を得た。 [業務説明] - 管内情勢（令和７年中） - 特殊詐欺被害について 特殊詐欺の年間認知件数状況（警視庁・麻布署） - 交通人身事故件数 麻布署のタクシー関与件数と関与率について説明 - 犯罪被害認知件数 粗暴犯・性犯罪について増加傾向 - 警備実施状況（１２月以降の主な警備） 治安警備 - 北方領土の日警備（２月７日） - 竹島の日警備（２月２２日） [警察署の業務に関する意見等の聴取] - 署長から協議会への説明内容 反社会的勢力の現状について - 最近の暴力団情勢について - 暴力団勢力の推移 「特定抗争指定暴力団」とは（暴対法第１５条の２） - 準暴力団について - 準暴力団とは - 警視庁が公表している準暴力団 - 匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）について - トクリュウとは - トクリュウの活動 - 暴力団とトクリュウの関係 - トクリュウの特徴と取締り上の問題点 - 匿名・流動型犯罪グループ対策本部の設置（令和７年１０月１日発足） - 警視庁と麻布署の検挙事例紹介 - 協議会からの意見要望等 反社会的勢力の現状について - 実際の反社会的勢力の人達がいるところや直接見たことがないので、どうしたらいいのか、どう対応していいのか分からない。 【回答】委員の皆さんが接触するとされる場面は、オレオレ詐欺等のアポ電だと思う。まずはお金の話が出れば詐欺ですので、１１０番をして警察に連絡をしていただきたい。 - アポ電などに騙されないように、若い方々が興味を持つようにＳＮＳで警察と人気のあるインフルエンサーを使って動画発信すると分かりやすく良いと思う。 [その他の意見要望等] なし			
その他			

令和０７年度 第３回 麻布警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和０７年１２月１２日 午後０３時３０分～ 午後０５時００分		
開催場所	麻布警察署 講堂	出席者	協議会委員 １０名 署長ほか ２名
内 容			
会議に先立ち、生安課長代理の出席について各委員から了承を得た。 [業務説明] 管内情勢（１１月末時点） （１）特殊詐欺被害について ア 特殊詐欺発生状況（警視庁・麻布署） イ 防犯アプリ「デジポリス」の新機能の紹介 国際電話番号ブロックシステム （２）交通人身事故件数 冬のＴＯＫＹＯ交通安全キャンペーン（１２月１日から７日まで） 一日署長にタレント「野崎萌香」さんと交通パレードを実施 （３）犯罪被害認知状況 （４）警備実施状況（９月以降の主な警備） ア 警衛警備 長崎県下 第４０回国民文化祭（９月１２日から１４日） イ 治安警備 反中共デー東京大会デモ警備（９月２９日） ウ 警護警備 アメリカ合衆国トランプ大統領一行来日警備（１０月２７日から２９日） [警察署の業務に関する意見等の聴取] １ 署長から協議会への説明内容 人身安全関連事案について （１）人身安全関連事案とは ア 桶川ストーカー殺人事件（平成１１年） イ 川崎ストーカー殺人事件（令和７年） （２）警視庁の取組 全件報告とし、組織的対応を検討 （３）麻布署の人身安全相談件数 （４）ストーカー規制法改正について （５）人身安全関連事案の課題 ア 消極的な被害者の説得 イ どこまで対応すべきか ２ 協議会からの意見要望等 人身安全関連事案について 些細なことで警察に電話をするのはハードルが高いと感じる。 【回答】我慢したりためらうことなく、まずは生活安全課に相談してほしい。警察相談ダイヤル（＃９１１０）も利用していただきたい。 [その他の意見要望等] １ 民泊を利用する外国人のマナーが悪い。民泊はオーナーが不在であるため、どこに相談をしたらよいか教えてほしい。 【回答】１１０番や生活安全課にご相談をしていただきたい。 ２ 防犯カメラの設置を検討しているが、警察からアドバイスをいただきたい。 【回答】町会等の要望で防犯カメラを設置する場合、区から補助金が支給される制度があるため利用していただきたい。			
その他			

令和０７年度 第２回 麻布警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和０７年０９月１７日 午後０３時３０分～ 午後０５時１０分		
開催場所	麻布警察署 講堂	出席者	協議会委員 ９名 署長ほか ２名
内 容			
会議に先立ち、地域課長の出席について、各委員から了承を得た。 [業務説明] １ 協議会からの意見要望の取組結果について 変則的な交差点は通行方法等が分かりにくいので、通行方法を分かりやすくするために道路標識等を交差点手前に設置することを検討していただきたい。 【回答】 （１）道路ペイントで進路を明確にすることを検討 （２）道路事情に合わせた通行方法を記載した看板を交差点手前に設置 ２ 管内情勢（上半期） （１）特殊詐欺被害について ア 特殊詐欺発生状況（警視庁・麻布署） イ 映像視聴 「疑え！すべての電話を。」 「ＳＴＯＰ！警察官をかたる詐欺～警察がスマホで取調べ、ありません！」 「ＳＴＯＰ！ＳＮＳ型投資詐欺～ＳＮＳでのもうけ話にご注意を！」 （２）交通人身事故件数 秋の全国交通安全運動（９月２１日から３０日まで）に向けた取組 （３）犯罪被害認知状況 （４）警備実施状況 ア 雑踏事故 イ 主な警備について （ア）警衛（天皇皇后両陛下）警備 （イ）反ロデー警備（８月９日） （ウ）麻布十番納涼まつり（８月２３・２４日） [警察署の業務に関する意見等の聴取] １ 署長から協議会への説明内容 （１）１１０番通報の受理状況について ア １１０番通報の流れ イ １１０番入電件数（警視庁・令和６年） ウ １１０番入電件数（麻布署・令和６年） エ 管内地区別１１０番入電件数と通報内容内訳 オ １１０番・＃９１１０の広報映像を視聴 （２）警察官の装備・資器材について ア 地域警察官の装備品について展示説明 イ 地域課の資器材について展示説明 ウ 警備課の資器材について展示説明 ２ 協議会からの意見要望等 （１）１１０番の受理と現場の警察官への指令が同時進行であることを知り、驚いた。 （２）装備・資器材は、現場の警察官が使いやすいように考えられ、尊い犠牲の中から装備や資器材が改良・開発され、住民が守られていると深く感じた。 （３）＃９１１０について、馴染みが薄いので広報啓発活動を活発に行っていただきたい。 [その他の意見要望等] なし			
その他			

令和０７年度 第１回 麻布警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和０７年０６月２０日 午後０３時００分～ 午後０５時００分		
開催場所	麻布警察署 講堂	出席者	協議会委員 10 名 署長ほか 2 名
内 容			
会議に先立ち、会長、副会長を互選した。 また、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。 [業務説明] 1 協議会からの意見要望の取組結果について (1) 被留置者１人にどれくらいの費用が掛かっているのか教えてほしい。 【回答】 ア 留置業務の法的根拠 イ 被留置者１人に掛かる１日あたりの費用 (2) 私有地の無断駐車についてどのような対応ができるのか教えてほしい。 【回答】 ア 道路交通法上の駐車違反は対象外 イ 所有者の管理権に基づく駐車抑制対策 ウ 車両保管法違反、軽犯罪法（立入禁止場所等立入）等で対応 2 動画視聴 「明日への一步」（警察学校 入校から卒業まで） [警察署の業務に関する意見等の聴取] 1 署長から協議会への説明内容 交通規制について (1) 交通規制の目的 (2) 交通実態に応じた道路環境の整備 ア ゾーン３０の整備 イ 主要交差点の信号機の整備 ウ 災害（冠水）の対応 エ 再開発地区にかかる交通規制 (3) 道路使用許可 ア 許可を要する行為 イ 許可における「３つの要件」 ウ 道路使用許可以外の申請受理 2 協議会からの意見要望等 変則的な交差点は通行方法等が分かりにくいので、通行方法を分かりやすくするために道路標識等を交差点手前に設置することを検討していただきたい。 [その他の意見要望等] なし			
その他			

令和０６年度 第４回 麻布警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和０７年０３月１２日 午後０３時００分～ 午後０４時４０分		
開催場所	麻布警察署 講堂	出席者	協議会委員 ９名 署長ほか ２名
内 容			
会議に先立ち、警務課長の出席について、各委員から了承を得た。 [業務説明] - 管内の情勢（令和６年中） - 重要犯罪発生状況 - 交通人身事故状況 - 令和６年ＴＯＫＹＯ交通安全キャンペーンの実施（１２月１日から７日まで） - 春の全国交通安全運動（４月６日から１５日まで）に向けた取組 - 駐車取締り活動ガイドラインの見直し - 警備情勢 - 北方領土の日（２月７日） - 竹島の日（２月２２日） - 動画視聴 「地域警察官の一日」 [警察署の業務に関する意見等の聴取] - 署長から協議会への説明内容 留置業務について - 根拠規程 - 留置業務の基本精神と勤務形態 - 被留置者の日課時限（一日の流れ） - 被留置者の食事 - 過去の留置事故 - 反則行為に対する措置 - 警察署協議会からの意見要望等 被留置者一人当たり、どれくらいの費用が掛かっているのか教えてほしい。 [その他の意見要望等] 警察官から私有地の無断駐車について取締りはできないと言われたが、本当に何もできないのでしょうか。			
その他			

※ 詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 麻布警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和06年12月10日 午後03時30分～ 午後05時00分		
開催場所	麻布警察署 講堂	出席者	協議会委員 10名 署長ほか 4名
内 容			
会議に先立ち、交通課長、警備課長の出席について委員から了承を得た。 [業務説明] - 管内の治安情勢 - 各種犯罪の認知・検挙状況等 - 刑法犯 - 特殊詐欺 - 暴力団犯罪・外国人犯罪・薬物犯罪 - 交通情勢 - 交通人身事故の発生状況 - 特異な事件・事故（令和6年9月以降） - 威力業務妨害事件 - ホテル従業員に暴言を吐き、腕を掴むなどした韓国籍の男2名を逮捕 - 道路交通法違反（無免許運転車両提供）事件 - 運転免許の有無を確認せず車両を貸し出したレンタルカーの責任者を検挙 - 業務推進結果 - 警備実施結果 - 警衛警備（天皇皇后両陛下） - 第78回国民スポーツ大会（佐賀県） - 第43回全国豊かな海づくり大会（大分県） - 治安警備 - 反中共デー警備（9月29日） - 秋の全国交通安全運動 - 一日署長にタレント・I K K Oさんを招いた交通安全キャンペーン - 自転車・電動キックボード等のストップ作戦 - 全国地域安全運動 - 一日署長に声優・集貝はなさんを招き、子供と女性の犯罪被害防止講話 - 特殊詐欺対策として、管内全戸に被害防止チラシをポスティング [警察署の業務に関する意見等の聴取] - 署長から協議会への説明内容 - 年末年始における警戒警備（六本木周辺） - 平成27年以前 - 東京タワーのライトアップとカウントダウン表示による雑踏状況あり。 - 平成28年以降 - 東京タワーのライトアップが実施されず、六本木周辺の歩車道ガードレール設置等により、雑踏状況がなくなった。 - 令和2年以降 - コロナ禍以降人通りが激減し、警察官数名による警戒を実施 - 交通事故防止対策 - 改正道路交通法の施行（令和6年11月1日から） - 自転車の飲酒運転の禁止 - 自転車運転中の携帯電話等使用禁止 - ペダル付き電動バイク（モペット）の運転定義を明確化 - 活動状況 - 東京交通安全キャンペーン - 飲酒運転撲滅について広報啓発 - 飲酒に伴う路上寝込み対策 - 路上寝込みの現状 - タクシー事業者を招致して指導 - 警察署協議会からの意見要望等 - 年末年始に、交通取締り等に従事する警察官の姿を見ると警戒心や防犯意識が高まると思うので、大きな事件や事故が発生しないよう万全の対策をお願いしたい。			

[その他の意見要望等]

なし

その他	
-----	--

※ 詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 麻布警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和06年09月10日 午後03時30分～午後05時05分		
開催場所	麻布警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
内 容			
会議に先立ち、組織犯罪対策課長の出席について委員から了承を得た。			
[業務説明]			
1 協議会からの意見要望等に対する取組 (1) 外国人に向けた違法薬物の広報啓発 飲食店に対する協力依頼 ア 違法薬物に関するチラシの設置、頒布 イ 外国人客への声掛けを依頼 (2) 大使館周辺における交通規制の実施方法 ア 規制箇所は変更せず現行の規制を維持する。 イ 迂回措置の箇所を拡大して近隣住民の負担軽減と渋滞緩和を図る。 2 管内情勢（1月～8月末） (1) 刑法犯の認知・検挙状況 (2) 交通人身事故の発生状況 (3) 組織犯罪対策課の検挙状況 ア 暴力団犯罪 イ 外国人犯罪 ウ 薬物犯罪 (4) 特殊詐欺の発生状況 ア 都内の被害認知状況 イ 麻布署の被害認知状況 3 主な取組・活動 (1) 警備実施結果 ア 治安警備 反ロデー警備（8月9日） イ 雑踏警備 麻布十番納涼まつり（8月24・25日） (2) 広報啓発活動 ア 「命の大切さを学ぶ教室」 (ア) 被害者支援活動の一環 (イ) 六本木中学校（7月5日）、高陵中学校（7月19日）で開校 イ 「事件事故講話」 (ア) 麻布税務署において職員300名が受講 (イ) 防犯や交通事故防止、重大事件の風化防止等幅広く講話 (3) 年金支給日に向けた特殊詐欺対策 ア マンション住民に対するチラシのポスティング イ コンビニエンスストアに対するチラシ配布と未然防止への協力依頼 (4) 飲酒運転させないTOKYOキャンペーン 4 主な事件検挙（令和6年7月以降） (1) 詐欺事件 大手企業社員になりすまして高級マンション賃借権を不正取得した男を逮捕 (2) 準強制性交等 女性に睡眠薬を飲ませてホテルで性的暴行を加えた医師を逮捕			
[警察署の業務に関する意見等の聴取]			
1 署長から協議会への説明内容 当署における組織犯罪対策の現状 (1) 国際犯罪対策 ア 外国人が関与する粗暴犯の検挙 イ 不法残留外国人を雇用する企業に対する取締り ウ 日本語学校、外国人雇用企業等への防犯対策 (2) 薬物銃器対策 ア 職務質問を端緒にした違法薬物の検挙と捜査 イ 薬物乱用防止の広報啓発活動 ウ 暴力団、拳銃マニア等による拳銃、改造拳銃の押収と取締り			

- (3) 暴力団対策
 ア 暴力団等が関与する犯罪の取締りと検挙
 イ 事務所使用制限命令及び撤去等の暴力団排除対策の推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 大麻や違法薬物の入手ルート、検挙件数増加の要因について教えてほしい。
 【回答】・ 逮捕された者は「外国人から購入した」と供述することが多い。
 ・ 学生についてはインターネット上での購入が多いと思われる。
 ・ 警察官の職務質問による薬物事件の検挙が増えている。
- (2) 一見して暴力団と分かる人を見掛けなくなったが暴力団対策法の効果なのか。
 【回答】・ 間接的な効果は認められ、周囲に暴力団であると知らしめても得ることがなくなったため、警察も組員を把握するのが難しくなっている。
 ・ 組員になる者が減少する一方で、準暴力団、犯罪集団として分類されるグループも見られる。
- (3) 六本木クラブ襲撃事件の発生後、いわゆる「反グレ」がいなくなったとは思えないが、大人しくしているだけなのか。
 【回答】 関東連合のグループによる事件で、関連者を検挙し、主犯格の見立真一を指名手配しているが、未だ検挙に至っていない。

[その他の意見要望等]

なし

その他

※ 詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。